

相澤病院に
過去に入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2023年5月22日

「大腿骨近位部骨折術後患者における受傷前の認知機能から術後早期での排泄動作自立を予測する」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可及び相澤病院長の許可を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	2023-039
研究課題名	大腿骨近位部骨折術後患者における受傷前の認知機能から術後早期での排泄動作自立を予測する
所属(診療科等)	整形外科リハ科
研究責任者(職名)	富井啓太(主任)
研究実施期間	2023年7月19日～2025年3月31日
研究の意義、目的	大腿骨近位部骨折患者における骨折前の認知機能と術後早期の排泄動作自立獲得との関係を明らかにすることを目的とした研究で、当該患者に対する今後の医療の推進に貢献すると考えられます。
対象となる方	2021年8月1日から2022年8月31日の期間に相澤病院で大腿骨近位部骨折について手術を受けられた80歳以上の方
利用する診療記録	先行研究「大腿骨近位部骨折患者の骨折前の認知症とせん妄の機能予後への影響の調査」(承認番号:5024、承認日:2021年1月29日)で得られた診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果に加えて、新規にカルテから得られる血液データ、手術方法、入院前の生活状況、術後の生活状況など
他機関への情報提供の方法	電子的配信により提供をします。
研究方法	先行研究のデータに加えて過去の診療記録から上記の内容を収集し、先行研究から分析方法を変え、患者の排泄動作自立の獲得と各種診療記録との関係性の有無を検討します。
研究実施体制	主任施設:信州大学大学院医学研究科 研究責任者:富井啓太(大学院生) 共同研究施設:相澤病院整形外科リハ科 研究責任者:富井啓太(主任)
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 富井啓太(整形外科リハ科・主任) 電話:0263-33-8600

既存の診療記録や検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査の必要はありません。

利用する情報からは、患者様を直接特定できる個人情報削除し、主任施設である信州大学に提供します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。